

平成27年6月23日

庁議資料

総務部企画財政課

「信濃大町食とアートの回廊」開催支援について

1 趣旨・目的

市内全域を舞台に、伝統を継承し土地固有の生活文化を表現する「食」と、革新的な創造性で地域の魅力を再発見する「アート」の力を活用して、北アルプス山麓の地域資源を世界へ発信することを目指す。

2 内容

北川フラム氏を総合ディレクターとして、3年に1度のトリエンナーレとして芸術祭を開催する。(平成29年度に開催)

市内3会場の設定 源汲はアートの力による自然との融和、イメージの緩和等の効果

3 H29年度開催に向けての取り組み

H27年度

シンポジウムの実施(ぐるったネットワーク主催)

H29芸術祭に向けた実行委員会の組織化 市長をトップとして、全庁で組織的に支援

開催場所等の調整

源汲廃棄物処理施設との関わりについて検討

H28年度

実施内容確定

官公庁、民間企業等との調整

アーティスト創作活動開始

実施予算の確保、補助金等の申請

4 予算

今年度は市予算計上なし。準備経費、ディレクター謝礼の補正予算計上

29年度開催に向けての基金積み立て

5 人員配置

10月より地域おこし協力隊の採用予定

芸術文化振興係で事務局を支援していく

6 市民、職員等への周知

十日町市への視察実施 7月30日

早期の実行委員会の組織化